DIGITAL IC MEMORY RECORDER

VR-2000　ピュアボイス

取 扱 説 明 書





目　次

目　次 1
はじめに..2
主な特徴 2
安全上のご注意 4
保証とアフターサービス..6
1　ご使用になる前に..7
1.1　付属添付品..7
1.2　各部の名称..8
1.3　表示画面 9
1.4　電源の準備..10
2　ピュアボイスの操作方法..11
2.1　時計合わせ..11
2.2　表示モード 11
2.3　録音する..12
2.4　再生する..13
2.5　機能と操作方法..13
2.6　ピュアボイスの主な仕様 18
3　外部機器との接続 19
4　パソコンとの接続..22
4.1　接続パソコンの環境 22
4.2　取り付け方法 22
4.3　インストール手順 23
4.3.1　ボイスマジックマネージャーのインストール..24
4.3.2　ジェットボイスメールのインストール 26
4.4　ボイスマジックマネージャー..30
4.5　ジェットボイスメール 34
5　トラブルシューティング..37

はじめに

この度は、デジタルボイスレコーダー ピュアボイスをご購入頂きまして、誠にありがとうございます。
デジタルボイスレコーダー ピュアボイスは、高性能内蔵フラッシュメモリーの採用により、長時間の録音が可能です。
LP モードで約１０時間、SP モードでも約４.５時間の記録・再生が可能です。
本品はアルカリ単４電池２本で約１２時間の連続録音が出来ます。
録音データを５つのファイルに合計４９５メッセージを分類することが可能で、各用途毎に分類し、整理、管理が出来ます。
ARS[音声感知自動録音]、VPS[可変再生]機能を搭載していますので、様々な用途で使用することが出来ます。また、標準でパソコン接続キットと電話接続キットが添付されていますので、更に幅広い用途でお使い頂くことが出来ます。
その他にも、録音残量表示やマイク感度切替、録音モニター、部分指定再生など様々な機能を満載しており、未使用時には省電力モードで時刻表示となりますので時計としても利用出来ます。

主な特徴

■録音時間は LP モードで約 10 時間、SP モードでも約 4.5 時間と長時間対応。
高性能内蔵フラッシュメモリーの採用により、長時間録音が可能です。また、用途により LP･MP･SP の各モードを切替えて効率良く録音する事が出来ます。

■５つのファイルそれぞれに９９件、最大４９５件のメッセージを保存可能。
「会議」「講演」「電話」「メモ」「英会話」などの録音データを用件別に整理して保存出来ます。

■VPS［可変再生］機能により、用途に応じた再生速度を選択可能。
０.５／０.７／１.０／１.５／２.０倍速での再生が可能です。
語学のヒヤリング学習や報告書作成また、短時間での聞き取りに大変便利な機能です。

■ARS［音声感知自動録音］機能により、空白時間をｶｯﾄし効率良く録音可能。
余分な空白時間（無音状態）は録音を停止し、音声を感知した時点で録音を開始します。「会議」「英会話」などで無駄な録音時間を省き、再生時の早送りも省略できます。

■パソコン接続キットと電話録音キットが標準添付。
付属のパソコン接続キット（シリアル接続ケーブル、ボイスマジック マネージャ、ジェット ボイスメール）でパソコンとの連携も可能です。
ボイスマジック マネージャは、１０倍速の高速データ転送が可能です。
電話録音キットは、アナログ電話に接続して録音可能です。

■小型・軽量［体積４８ｃｃ、重量４５ｇ（電池含む）］で優れた操作性。
世界最小クラスのサイズで、ジョグシャトルの採用により優れた操作性を実現しました。


注 意

ご使用に際しましては、必ず取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使い下さい。
誤った使用方法では、機器故障の原因や怪我、事故の原因になる事が有ります。

本書は、デジタルボイスレコーダー ピュアボイスを使用する場合のご注意や操作方法等について記載しています。
正しくご使用頂くため、ご使用になる前に必ず本書をお読み下さい。また本書では､機能および操作方法の説明をするに当たり､下記の表記方法を使用しています。


警 告

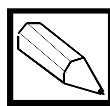
ご使用の際などに、注意して頂きたい事について書いてあります。死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。


注 意

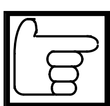
ご使用の際などに、注意して頂きたい事について書いて有ります。故障の原因となる操作や、絶対に行ってはいけない事が書いて有りますので、必ずお読み下さい。


接触禁止

取り扱いの際などに、注意して頂きたい事について書いて有ります。故障の原因となる事等が書いてありますので、必ずお読み下さい。


メモ

補足説明や知っておくと便利なことが、書いてありますのでお読み下さい。


参照

本書で関連の有ることが記載されている所や、マニュアル等の他の書物を表記しています。
示されたページおよび他の書物をご覧下さい。

- 「Windows」は、MS－Windows95／98／Me／2000 の略称として表記しています。
- 「ピュアボイス」は、デジタルボイスレコーダー ピュアボイスの略称として　表記しています。

1）本書は、日本メイコム株式会社の著作物です。したがって、本書の一部または全部を無断で使用、複写することは禁止されています。

2）本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。

3）本書の内容については万全を期していますが、ご不審の点や誤り、記載もれなどお気付の点がございましたら、日本メイコム株式会社(TEL.0466-55-4850)までご連絡をお願い致します。

4）本製品を使用した結果の影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承下さい。

5）一般に会社名、製品名などは各社の商標および登録商標です。

6）本製品の製品保証は、日本国内に限り有効です。



使用に際して以下の内容を厳守して下さい。

安全上のご注意

分解や改造は絶対にしない

機器が故障し、感電やけがの原因になるほか、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。点検や修理は販売店へご依頼下さい。

バイクや自転車などの運転中は、使用しない

周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
歩行中でも周囲の交通に十分注意して下さい。
交通安全のため、自動車等の運転中は操作をしないで下さい。

運転に支障をきたすところに取りつけない

自動車に取り付ける場合は、前方視界や運転操作を妨げるところに取りつけると、交通事故の原因になります。



使用に際して以下の内容にご注意下さい。

音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。突然大きな音が出る場合が有りますので、操作する前には音量を絞っておいて下さい。車外の音が聞取れない音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることが有ります。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることが有ります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに放置したり、ストーブ等の暖房機器の近くに置いたりしないで下さい。

乾電池について

＋と－は正しくセットする。
新旧電池や、違う種類の電池を一緒に使用しない。
指定の電池を使用する。
充電しない。
加熱や分解したり、水や火の中へ入れたりしない。
長時間使用しない時には、本体より取り出しておく。
ネックレス等の金属物と一緒にしない。



注 意

取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。万一液漏れが起こったら、販売店にご相談下さい。
液漏れにより液が身体についたときは、水で良く洗い流し医師にご相談下さい。

イヤホン及びピンマイクの抜き差しはプラグを持つ

コードを引っ張ると、コードが傷ついたりちぎれたりして、損傷および破損の原因になります。必ずプラグを持って抜き差しをして下さい。

水に濡れるところで使用しない

水で濡れると故障の原因となります。使用の際は、必ず水に濡らさないで下さい。

落としたり、強い衝撃を与えない

落としたり、強い衝撃を与えると、損傷および破損の原因になります。

お手入れは

お手入れの際は、シンナーやベンジンなどの揮発性液体を避け、「乾いた布」あるいは「中性洗剤液に浸し固く絞った布」でお拭き下さい。

保証とアフターサービス

修理・お取扱・お手入れなどのご相談は、お買い上げの販売店にお申し付け下さい。

保証書

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名等の記入を、お確かめの上、受け取り、内容を良くお読みの後、大切に保存して下さい。
保証期間は、お買い上げ日から１年間です。
日本国内に限り有効です。

修理を依頼されるときは

故障かどうかを、ご確認の上、直らない時は、お買い上げの販売店へご連絡下さい。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させて頂きます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参下さい。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用出来る製品については、ご希望により有料で修理させて頂きます。

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後６年間保有しています。
この補修用性能部品保有期間を修理可能な期間とさせて頂きます。

注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

1 ご使用になる前に

ピュアボイス付属添付品および各部の名称、電源の準備について説明します。

1.1 付属添付品

ピュアボイスの付属添付品について説明します。

付属品の確認

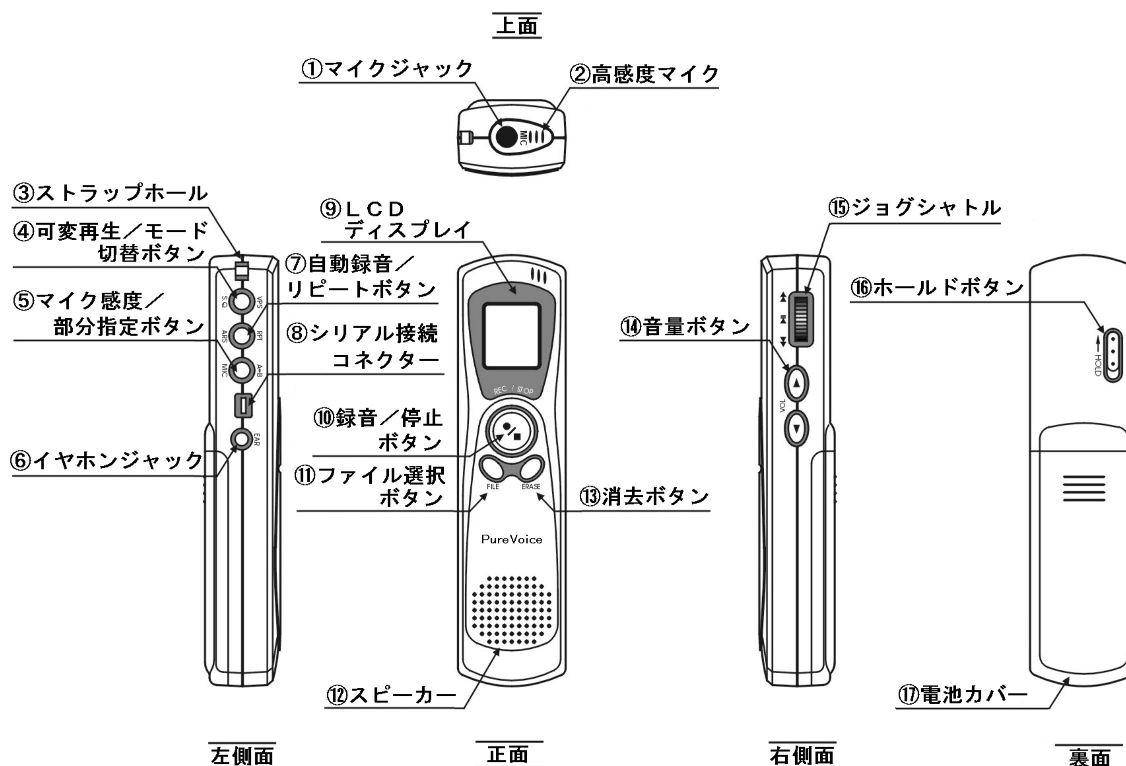
ピュアボイスの添付品を、下記に示します。
内容をお確かめの上、万一足りない場合や購入したものと異なる場合は、お買い上げになった販売店までご連絡下さい。

ピュアボイス 付属添付品一覧	
付　属　添　付　品　名	チェック欄
ピンマイク	
イヤホン	
[パソコン接続キット] シリアル接続ケーブル インストールCDカード	
[電話録音キット] 電話アダプター 電話ケーブル オーディオ　ケーブル	
ストラップ	
単４型アルカリ乾電池　２本	
取扱説明書（本書）	
製品保証書	

＊オプション：ハンズフリー付き接続ケーブル

1.2 各部の名称

各部の名称と機能について説明します。



① **マイクジャック**
ピンマイク・電話及びオーディオ等からの録音時,使用します。

② **高感度マイク（MIC）**
外部音源を直接録音する事が出来ます。

③ **ストラップホール**
ストラップを取り付けます。

④ **可変再生/モード切り替えボタン（VPS/SQ）**
再生スピード変更時及び、録音音質設定時に使用します。

⑤ **マイク感度／部分指定ボタン（MIC/A－B）**
マイク感度切り替え時及び、部分再生時の始点と終点設定時に使用します。

⑥ **イヤホンジャック（EAR）**
イヤホン端子を取り付けます。

⑦ **自動録音/リピートボタン（ARS/RPT）**
自動録音設定時及びメッセージ・メッセージのリピート再生時に使用します。

⑧ **シリアル接続コネクター**
パソコンとシリアル接続ケーブルの接続時に使用します。

⑨ **LCDディスプレイ**
各種状態を画面表示します。

⑩ **録音/停止ボタン（REC/STOP）**
録音の開始時及び、録音・再生の停止時に使用します。

⑪ **ファイル選択ボタン（FILE）**
ファイルの選択時に使用します。

⑫ **スピーカー**
再生音を直接聞くことが出来ます。

⑬ **消去ボタン(ERASE)**
メッセージ及び、ファイルの消去時に使用します。

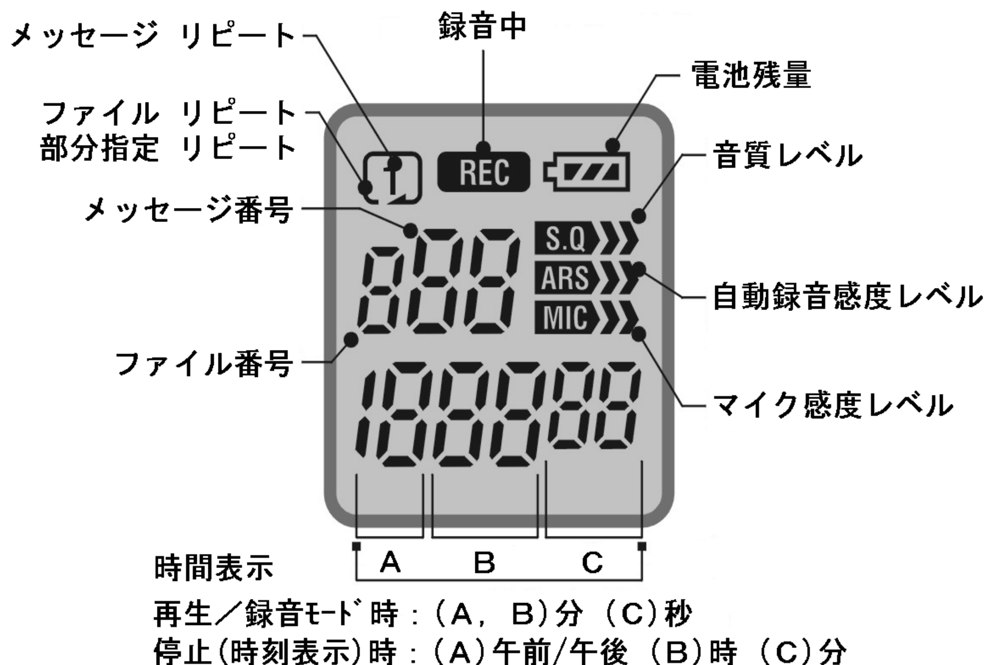
⑭ **音量ボタン（VOL）**
再生音量を調整する時に使用します。

⑮ **ジョグシャトル**
メッセージをスキップする時や、再生時に早送り/巻き戻しを行う時に上下に押して、使用します。
メッセージを再生する時や、ポーズの時には押して、使用します。

⑯ **ホールドボタン（HOLD）**
ホールドにする時、上にスライドします。

⑰ **電池カバー**
電池の取付け・交換時使用します。

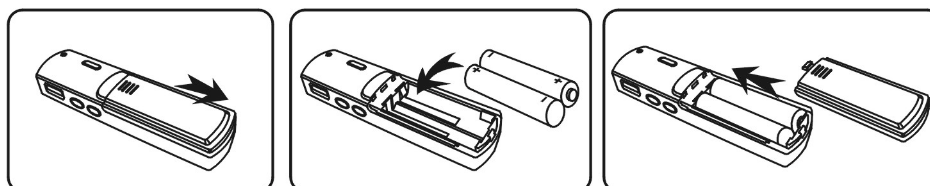
1.3 表示画面



1.4　電源の準備

ピュアボイスの乾電池取り付け方法について説明します。

乾電池 単４型アルカリ乾電池を２本使用します。



１．上図の様に、ピュアボイス裏面の電池カバーを下にスライドさせ本体から外します。
２．次に、電池の向きに注意して単４型アルカリ乾電池　２本を取り付けます。
３．電池カバーを溝に合わせ上方にスライドさせます。
４．電池カバーが確実に固定されたことを確認します。



注 意

電源の向きは必ず、正しく取り付けて下さい。
誤って取り付けると、動作しないばかりか、電池の消耗を早めます。
単4型アルカリ乾電池及び単4型ニッカド充電池・単4型ニッケル水素充電池以外はご使用になれません

バッテリー表示について


充 分


やや少ない


少ない


要交換

電池が消耗すると、上記の様に「**要交換**」となり、LCDに「Lobat」を表示し、しばらくすると自動的に電源が切れます。新しい電池と交換して下さい。

電池寿命の目安

電池のタイプ	アルカリ単４電池
録音モード時	約　１２時間
スピーカー再生モード	約　　７時間
イヤホン再生モード	約　　８時間

2 ピュアボイスの操作方法

ピュアボイスの操作方法について説明します。

2.1 時計合わせ

ピュアボイスの時計の合わせ方について説明します。

「ERASE」**ボタン**を約 1.5 秒押して下さい。
＊時刻の「**時**」を合わせるには、LCD ディスプレイの点滅部分（時）を、
「**ジョグシャトル**」で「**送り**」側（ ▶▶ ）又は、「**戻し**」側（ ◀◀ ）
に動かす事で設定します。
＊「**分**」を合わせる時には、**「ジョグシャトル」**を本体側に押し、
表示画面の点滅部分（分）を、**「ジョグシャトル」**を「**送り**」側（ ▶▶ ）
又は、「**戻し**」側（ ◀◀ ）に動かす事で設定します。
＊「**分のみ**」を合わせる時には、「ERASE」ボタンを約 1.5 秒押し、LCD に
「**時**」点滅後、**「ジョグシャトル」**を本体側に押します。







設定が終了しましたら、「**録音/停止（REC/STOP）」ボタン**を押して、時刻合わせが完了です。

2.2 表示モード

ピュアボイスの表示モードについて説明します。

クロックモード

このモードでは、現在の時刻と、バッテリーの状態が表示されます。



スタンバイモード

このモードでは、操作する前の、ファイル/メッセージ ナンバー及び、現在の時刻が表示されます。
例）101⇒ファイル１のメッセージナンバー０１このモードは 30 秒表示されます。この間、何も操作しない場合は、クロックモードに戻ります。



2.3 録音する

ピュアボイスの録音方法について説明します。
録音は通常、高感度（内蔵）マイクにて行いますが、
ピンマイクを使用することで、更に高感度な録音が可能です。

スタンバイモードで、録音したい音源にマイクを向けて、
「**録音/停止（REC/STOP）」ボタン**を押します。



録音中は、ファイル ナンバーとメッセージ ナンバーがLCDに表示され、同時にREC が点滅し、録音時間が表示されます。

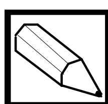


録音を終了するには、**「録音/停止（REC/STOP）」ボタン**を押します。録音後、30秒以上、操作しないと自動的にクロックモードに戻ります。



録音中も、**「ホールド」ボタン**（裏面）をセットし、キーロックする事で、誤操作を防ぎ、確実な録音を行う事が出来ます。





メモ

- 最短録音時間は、２秒間です。
- 録音の失敗を避ける為にも、録音テストを行って下さい。
- 録音時間が、一杯になった場合は、LCDに“ FULL ”と表示され、それ以上の録音が出来ません。
- １つのファイルに９９のメッセージが入力可能ですが、それ以上メッセージを入力すると“ **FULL** ”と表示され、それ以上は、入力出来ません。ほかのファイルを選んで下さい。





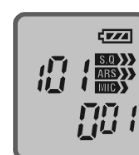
2.4 *再生する*

ピュアボイスの再生方法を説明します。

スタンバイモードにて、**「ファイル選択」ボタン**によりファイルを選択。**「ジョグシャトル」**を「**送り**（ ▶▶ ）/**戻し**（ ◀◀ ）」側に動かす事でメッセージを選び**「ジョグシャトル」**を本体側に押すと、LCD に「**PLAY**」を表示し、再生されます。



LCD に、ファイル/メッセージ ナンバー及び録音時間が表示されます。



再生中（PLAY 状態）ポーズ状態にする場合は、**「ジョグシャトル」**を本体側に押します。LCD に **PAUSE** を表示しポーズ状態になります。解除する場合は、再度、**「ジョグシャトル」**を本体側に押します。



再生をストップする場合は、「**録音/停止（REC/STOP）」ボタン**を押します。ここで、再度、「**ジョグシャトル」ボタン**を本体側に押すと、メッセージの最初から再生されます。

2.5 *機能と操作方法*

ピュアボイスの各機能とその操作方法を説明します。

1．**ホールド機能（キーロック）**

本体裏面にある**「ホールド（HOLD）」ボタン**を表示の矢印の方向にスライドさせると、ホールド状態になります。ホールド状態では、各キーがロックされ、無効になります。反対方向にスライドする（戻す）と、解除されます。ホールドモード時にいずれかのボタンが押されると、LCDに“ **HOLd** ”の文字が表示されます。



２．ARS（音声感知自動録音）機能

余分な空白時間（無音状態）は録音を停止し、音声を感知した時点で録音を開始する機能です。

① ARS機能の設定

ンを1.５秒以上押すと、この機能が作動します。ARSとRECのアイコンが点滅し、録音時間が表示されます。



マイクが音声を感知しない時は、“ PAUSE ”が表示されます。録音は停止され、ARSとRECの表示は点灯です。



マイクが音声を感知した時に、自動的に録音がスタートし、ARSとRECが点滅表示されます。

②ARSの感度の設定

ARS感度は３段階選択出来ます。
スタンバイモードの時に、**「自動録音/リピート（ARS/RPT）」ボタン**を押して、ARSの感度を選択します。

ARS❯ ：大きな音を感知する。
ARS❯❯ ：普通の大きさの音を感知する。
ARS❯❯❯ ：小さな音を感知する。

３．S. Q（録音品質）の設定

録音する音の品質を選択する機能です。
３段階の音質を設定出来ます。
スタンバイモード時に、**「可変再生/モード切替（VPS/SQ）」ボタン** を押して、モードを選択します。

S.Q❯ ：低 音 質　長時間モード（LP）
S.Q❯❯ ：普通音質　普通モード　（MP）
S.Q❯❯❯ ：高 音 質　高音質モード（SP）

録音可能時間（最高音質はSPモードです。）

モード	ＳＰ	ＭＰ	ＬＰ
録音可能時間	２６６min	３５５min	５８１min

４．マイク感度の設定

これは、録音したい音源に対してマイク感度を設定する機能です。
マイク感度は２段階が出来ます。

マイク感度を設定するには、スタンバイモード時に、**「マイク感度/部分指定（MIC／A－B）」ボタン**を押し感度を選択します。
選択基準は音源からの距離と音の高低です。

MIC❯ ：**低感度（近距離）**
MIC❯❯ ：**高感度（長距離）**

５．ファイルの選択

ピュアボイスには５ファイルが有り、録音データを、用件別に整理　保存が出来ます。
スタンバイモード時に、**「ファイル選択（FILE）」ボタン**を使って５ファイルを選択出来ます。


（1ﾌｧｲﾙ）


（2ﾌｧｲﾙ）


（3ﾌｧｲﾙ）


（4ﾌｧｲﾙ）


（5ﾌｧｲﾙ）

６．メッセージの選択

希望のメッセージを選択する事が出来ます。
ピュアボイスには、５ファイルが有り、それぞれのファイルに最大で９９メッセージを録音出来ます。

メッセージを、選択する時には、スタンバイモード及び、再生モード時に、**「ジョグシャトル」**を**「送り」**側(▶▶)又は、**「戻し」**側(◀◀)に動かす事で選択します。

７．音量の調節

スタンバイモード又は、再生中に**「音量（VOL）」ボタン**を押すと音量の調節が出来ます。

８．V．P．S（可変再生）機能

この機能は、再生する時の音のスピードが変更出来ます。これにより再生用途に応じた再生スピードを選ぶことが出来ます。
初期の設定は実際のスピードのSP３です。

再生スピードを選択するには、再生モード時に**「可変再生/モード切替（VPS/S.Q）」ボタン**を押します。
LCDに順番に[SP 3][SP 4][SP 5][SP 1][SP 2]と表示されます。
それぞれの再生スピードは、1.0倍・1.5倍・2.0倍・0.5倍・0.7倍です。











(x1.0) **(x1.5)** **(x2.0)** **(x0.5)** **(x0.7)**

９．再生サーチ機能

この機能は、すぐに聞きたい録音内容等を選出することが出来ます。

再生モード時、早送りしたい場合は、**「ジョグシャトル」**を、**「送り」**側（ ▶▶ ）に１.５秒以上押します。巻き戻したい場合は、**「ジョグシャトル」**を、**「戻し」**側（ ◀◀）に１.５秒以上押します。

１０．リピート再生機能

この機能は、同じ録音メッセージや、同じファイルを繰り返し聞くことが出来ます。

再生モード時に、**「自動録音/リピート（ARS/RPT）」ボタン**を押すと、そのメッセージが繰り返し再生されます。
（ ① の表示となります。）
再度、**「自動録音/リピート（ARS/RPT）」ボタン**と押すと



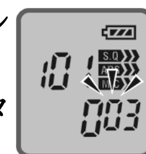
今度はそのファイル全体が繰り返し再生されます。
（ ◻ の表示となります。）
リピート再生機能を解除したい場合は、再度、**「自動録音/リピート（ARS/RPT）」ボタン**を押します。
（表示が消えます。）



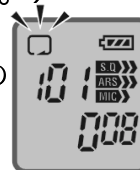
１１．部分再生機能

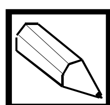
この機能は、指定した特定の録音部分を繰り返し再生する事が出来ます。

再生モード中に**「マイク感度/部分指定（A-B/MIC）」ボタン**を押す事により、部分再生の指定が出来ます。部分再生したい始めの部分で、**「マイク感度/部分指定（A-B/MIC）」ボタン**を押します。**（A部分となります。）**
LCDは再生時間が継続点滅します。



次に部分再生の終わりにしたい部分で，**「マイク感度/部分指定（A-B/MIC）」ボタン**を押します。**（B部分となります。）**
LCDには、繰り返しサインが表示されます。部分指定されたAからB部分は、解除されるまで繰り返し、再生します。この機能を解除するには、再度、**「マイク感度/部分指定（A-B/MIC）」ボタン**を押します。





部分再生機能は、語学のヒアリング学習や会議・講演内容を聞く場合に繰り返し再生が役立ちます。

１２．メッセージ及びファイルの消去

この機能は、録音されたメッセージ/ファイルを消去することが出来ます。

１つのメッセージを消去する場合は、スタンバイモード時に消去したいメッセージを選び、「ERASE」**ボタン**を押します。**（LCDにErASE点滅。）**再度「ERASE」**ボタン**を押すと、そのメッセージは消去されます。



メッセージが録音されていなければ“ no InF ”がLCDに表示されます。



２度目のERASEボタンを５秒以内に押さなかった時は、消去はキャンセルされ、スタンバイモードに戻ります。



ファイルを消去するには、スタンバイモード時に、消去したいファイルを選び、「ERASE」**ボタン**を1.5秒以上押します。**（LCDにErASE点滅。）**再度「ERASE」**ボタン**を押すとファイル内の全てのメッセージが消去されます。



２度目のERASEボタンを５秒以内に押さなかった場合は、消去はキャンセルされ、スタンバイモードに戻ります。





消去したメッセージは復旧する事は出来ません。
また、消去中、電池の取り外し及び交換は行わないで下さい。
故障の原因になる事が有ります。

2.6 ピュアボイスの主な仕様

ピュアボイスの主な仕様を記載します。

記 憶 媒 体	内蔵１６ＭＢフラッシュメモリー
記 録 時 間	ＬＰモード：５８１分 ＭＰモード：３５５分 ＳＰモード：２６６分
ファイル数	５ファイル（ファイル名：1～5File）
メッセージ数	各ファイルあたり、最大９９件、合計４９５件
内蔵スピーカー	直径２０mm　丸型ダイナミックスピーカー
内蔵マイク	オムニディレクション電解コンデンサマイク（モノラル）
マイクジャック	３．５mmミニプラグ（インピーダンス：２．２kΩ）
イヤホンジャック	３．５mmミニプラグ（インピーダンス：３２Ω以上）
サンプリング周波数	５００Hz～３，３００Hz
実用最大出力	６０mW（スピーカー：８Ω）
電池持続時間	録音時　約１２時間　　イヤホン再生時　約８時間
使用温度範囲	０℃～+５０℃
本 体 寸 法	１０４×２６×１８ mm（突起部含まず）
本 体 重 量	４５g（電池を含む）
電　　源	単４型アルカリ乾電池　２本使用

■ 付属品

・ピンマイク
・イヤホン
・パソコン接続キット
　シリアル接続ケーブル
　インストールＣＤカード
・単４型アルカリ乾電池　２本
・電話録音キット
　電話アダプター
　電話ケーブル
　オーディオケーブル
・ストラップ

＊本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、予めご了承下さい。

3 外部機器との接続

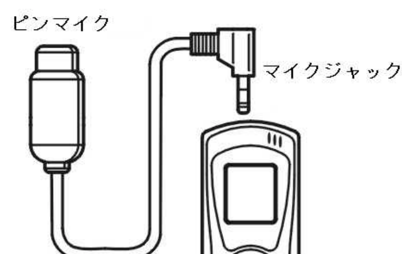
ピュアボイスと外部機器との接続について説明します。

3.1 外部機器との接続

1．外部マイクでの録音

付属品ピンマイクでの録音方法を説明します。

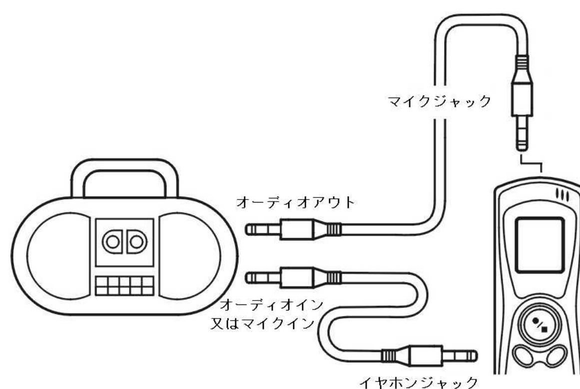
ピンマイクで録音する場合は、ピンマイクをマイクジャックに差込み接続します。外部マイクを接続した時は、内蔵マイクは機能しません。



2．外部機器からの録音

外部機器からの音声をピュアボイスに録音します。

ピュアボイスのマイクジャックと、外部機器のオーディオアウトをオーディオケーブルで接続し録音します。同時にイヤホンを使用する事により、録音している音をモニターする事が出来ます。
（イヤホンによるモニター音量が、録音音量レベルではありません。）



３．外部機器への録音

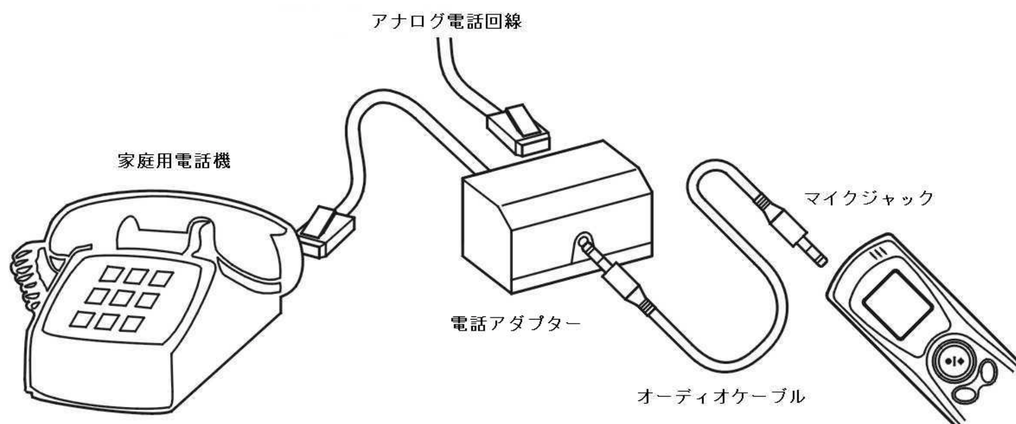
ピュアボイスの音データを外部機器に録音します。

ピュアボイスのイヤホンジャックと、外部機器のオーディオイン又はマイクインをオーディオケーブルで接続し録音します。
（事前に録音テストを行い、録音レベルを確認して下さい。）

４．電話音声の録音

電話音声の録音方法を説明します。（アナログ回線に限る。）

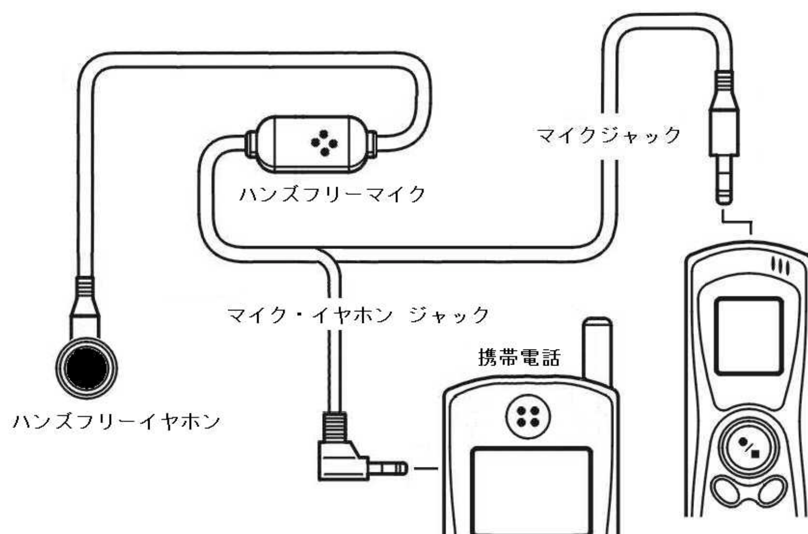
電話の会話を,録音する場合は、図の様に,電話アダプターの「voice output▼」とピュアボイスの「マイクジャック」をオーディオケーブルで接続します。次に電話機を電話アダプター「▲TEL」に接続。もう一方の電話アダプター「LINE▲」に、アナログ電話回線を接続します。
「録音/停止（REC/STOP）」ボタンを押し、録音します。



5．携帯電話からの録音（*オプション）

携帯電話からの音声をピュアボイスに録音します。

ピュアボイスのマイクジャックと携帯電話のマイク･イヤホン端子にハンズフリー付き接続ケーブルを接続し録音します。





携帯電話により、携帯電話のノイズ影響により雑音が入る場合があります。
携帯電話により、ピュアボイスと離して使用する必要があります。

4 パソコンとの接続

ピュアボイスとパソコンの接続について説明します。
パソコンと接続する事により、ピュアボイス内のメッセージを保存・管理することが出来ます。又、この音声データをボイスメールとして送信することが出来ます。

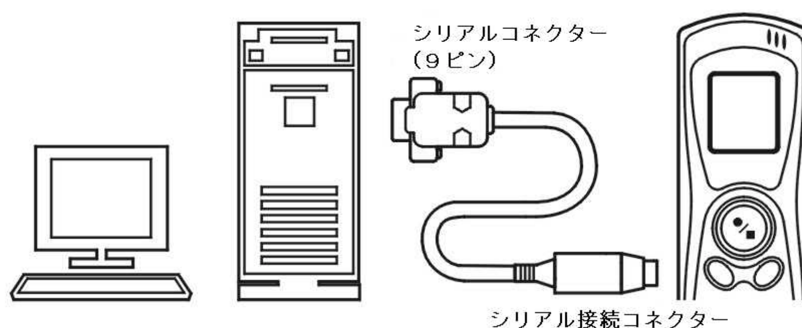
4.1 接続パソコンの環境

パソコンの使用システム環境は以下の通りです
対応機種
OADG仕様に準拠する各社DOS/V機、及びPC/AT互換機
対応OS
Windows95/98/ME及びWindows2000
必要なハードウェア
シリアルポートがあり、正常に動作すること。

4.2 取り付け方法

シリアル接続ケーブルの取り付け方を説明します。

パソコンのシリアルポート（9ピン）に付属のシリアル接続ケーブルコネクターを接続し、もう一方を、ピュアボイスの側面のシリアル接続コネクターに接続します。





シリアル接続ケーブル取り付けの際は、必ずパソコンの電源をお切りください。
ピュアボイスおよびパソコンの故障の原因になります。



シリアルコネクター（9ピン）は両サイドのネジで確実に固定し、シリアル接続ケーブルを取り付けて下さい。取り付けが不完全な場合、正常に動作しない場合が有ります。

4.3 インストール手順

ピュアボイス用インストールCDカードのインストール手順について説明します。
このCDでは、「ボイスマジックマネージャー」及び「ジェットボイスメール」のインストールを行ないます。
「ボイスマジックマネージャー』は、ピュアボイスに録音されたメッセージをパソコンに保存・管理する為のプログラムです。
「ジェットボイスメール』は、音声データをボイスメールとして送る為のプログラムです。
（音声データはWavファイルですが、メールに添付する際、exeファイルに変換されます。）
尚､CD-ROMドライブが縦型のパソコンの場合は、弊社ホームページ（http://www.maycomj.com）よりダウンロードされることをお薦めします。



添付されているCDカードは、カード型の為、縦型CD-ROMドライブのパソコンの場合、物理的に、正常作動しない事が有ります。お持ちのパソコンが縦型CD-ROMドライブタイプの場合は、弊社HPからのダウンロードをお薦めします。（尚、縦型CD-ROMドライブタイプで、CDカードをお使いになった際の故障等に付きましては、責任を負いかねますのでご了承ください。）

1．パソコンのCD-ROMドライブに、添付のインストールCDカードをセットします。

自動的にCDカードを読み込み、インストール画面を表示します。

2．プログラム選択の画面が表示されます。
インストールするソフトウェアを選択します。

4.3.1 ボイスマジックマネージャーのインストール

1. 「VOICE MAGIC MANAGER」を左クリックします。



2. 「Welcome」画面が表示されます。
   「Next>」を左クリックします。



3.　「**Select Program Folder**」**画面が表示されます。**
「**Next>**」を左クリックします。



4.　「**SetUp Complete**」**画面が表示されます。**
ボイスマジックマネージャーのインストールは終了です。
「**Finish**」を左クリックします。



4.3.2 ジェットボイスメールのインストール

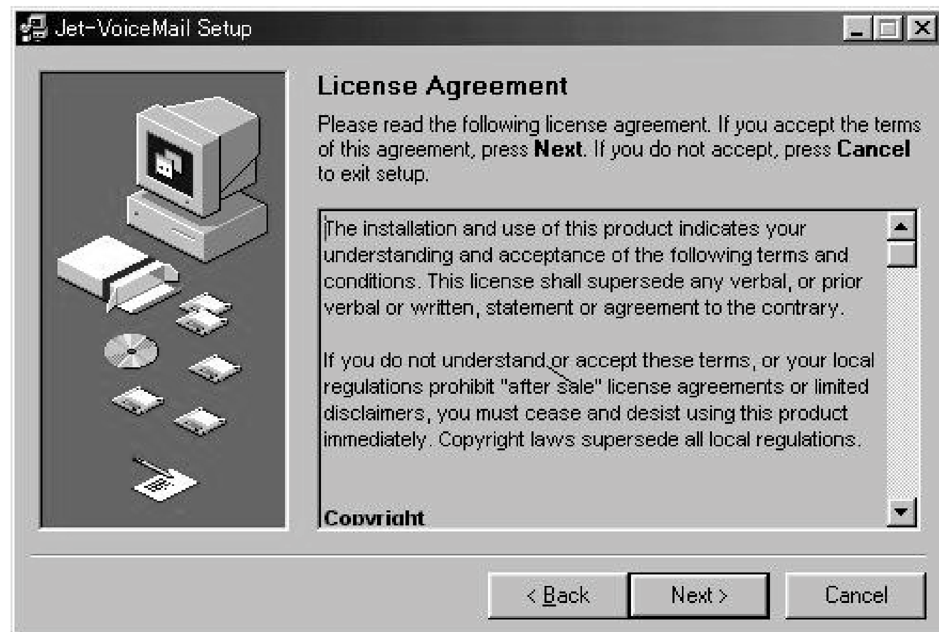
1．「JET VOICE MAIL」を左クリックします。



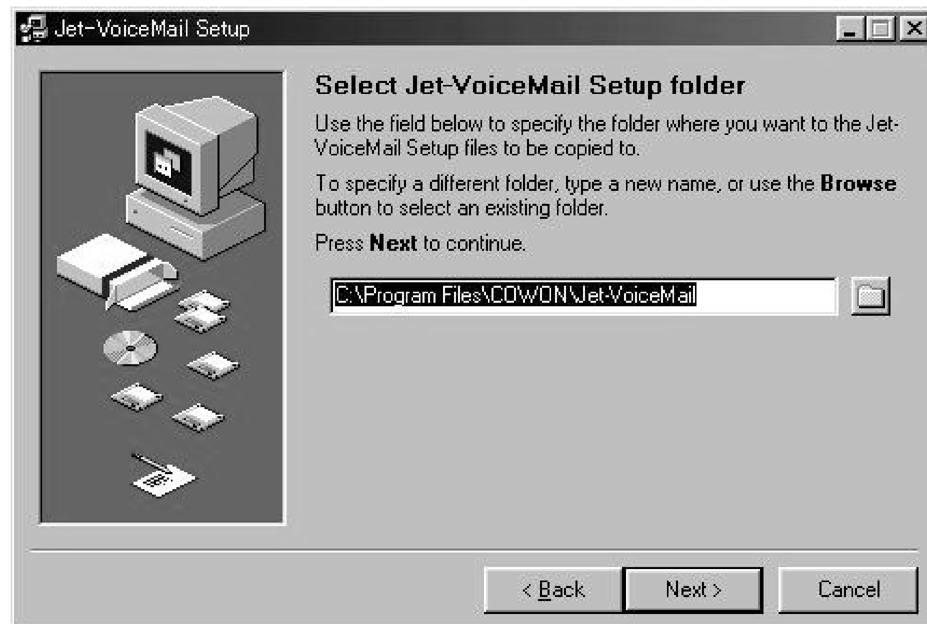
2．「Jet-VoiceMail Setup」画面が表示されます。
「Next>」を左クリックします。



3．「License Agreement」画面が表示されます。
ご承諾頂ける場合は、「Next>」を左クリックします。



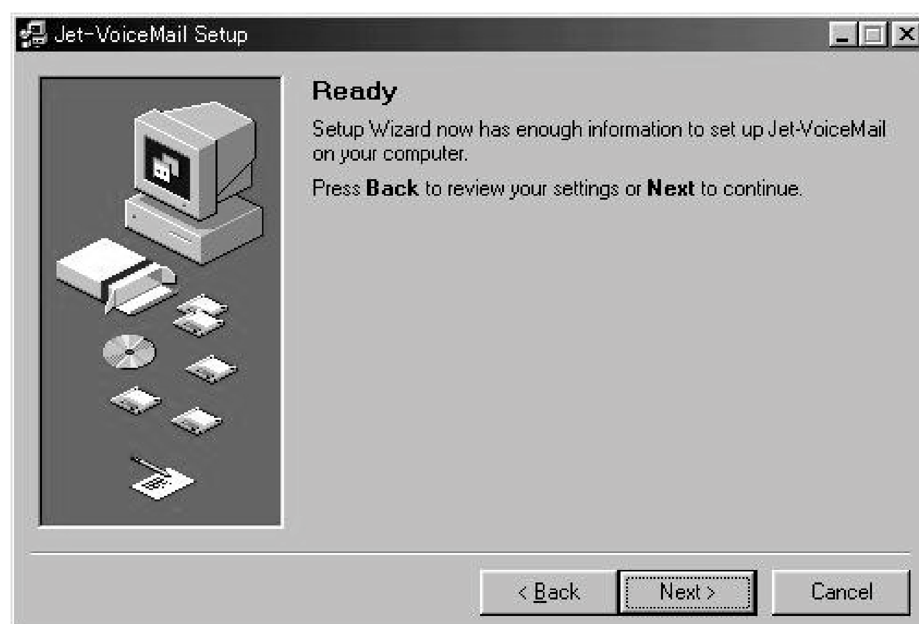
4．「Select Jet-VoiceMail Setup folder」画面が表示されます。
「Next>」を左クリックします。



5．「Program Icon folder」 画面が表示されます。
読み込後、「Next>」を左クリックします。



6．「Ready」画面が表示されます。
「Next>」を左クリックします。



7. 「Welcome to Jet-Voice Mail！」 画面が表示されます。
「Next>」を左クリックします。



8. 「Setup was successful」 画面が表示されます。
セットアップは完了です。「Close」を左クリックします。



4.4 ボイスマジックマネージャー

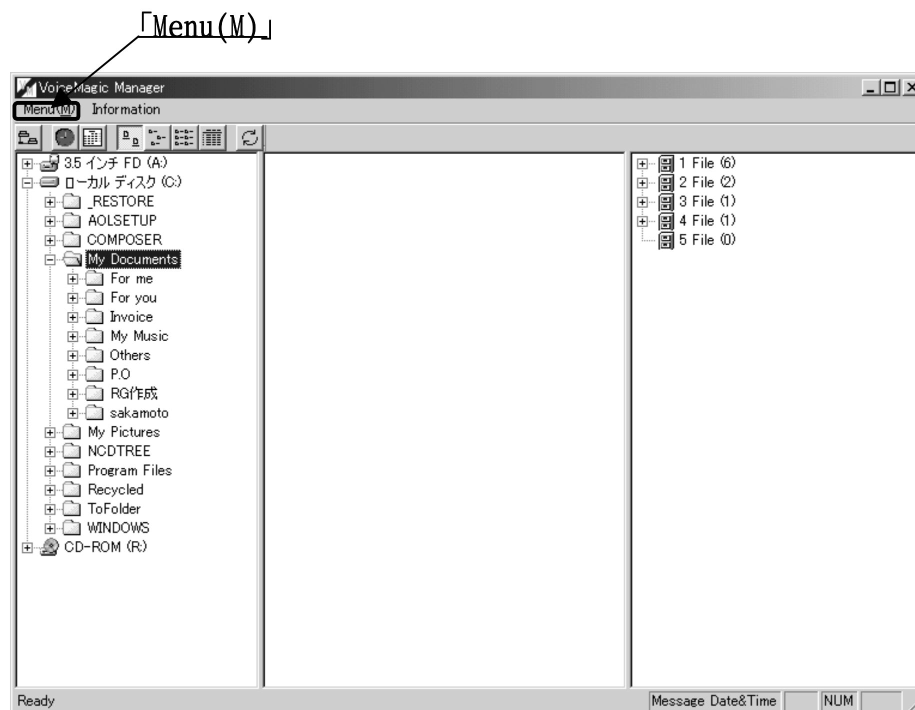
1．ピュアボイスとパソコンは、必ず、パソコン電源投入前に接続しておきます。

2．パソコン電源を投入し、パソコンが立ち上がったら、**「ボイスマジックマネージャー」**のアイコンを左クリックします。

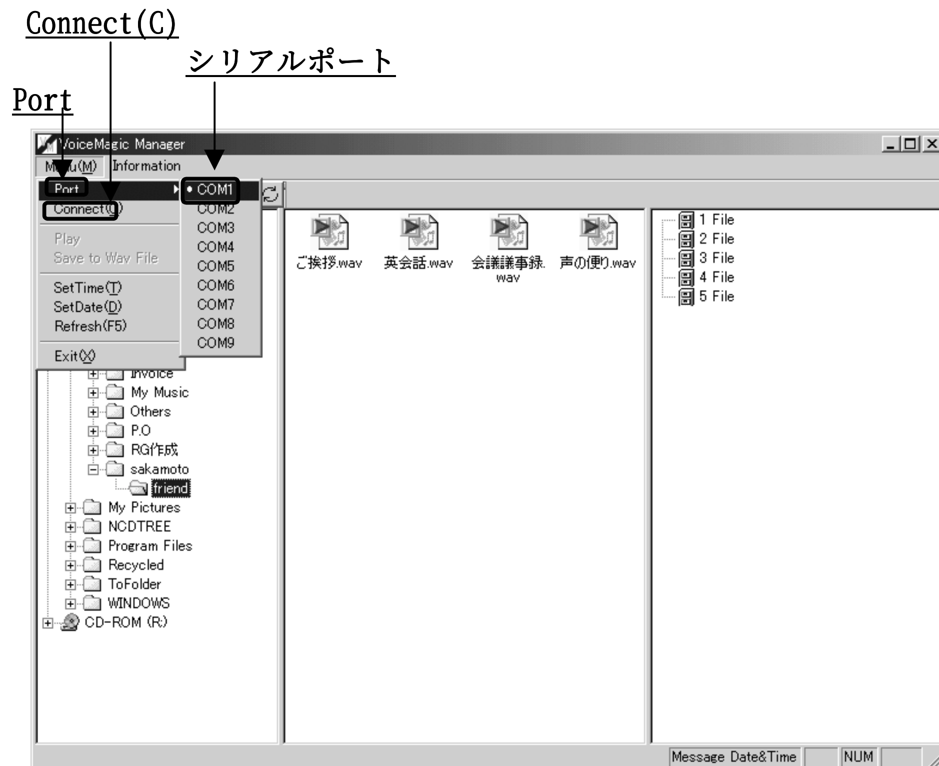
3．ピュアボイスと正常に接続されている時には、「**PC-on**」の文字がLCDに表示されます。

4．「Voice Magic Manager」画面が表示されます。

「Menu(M)」

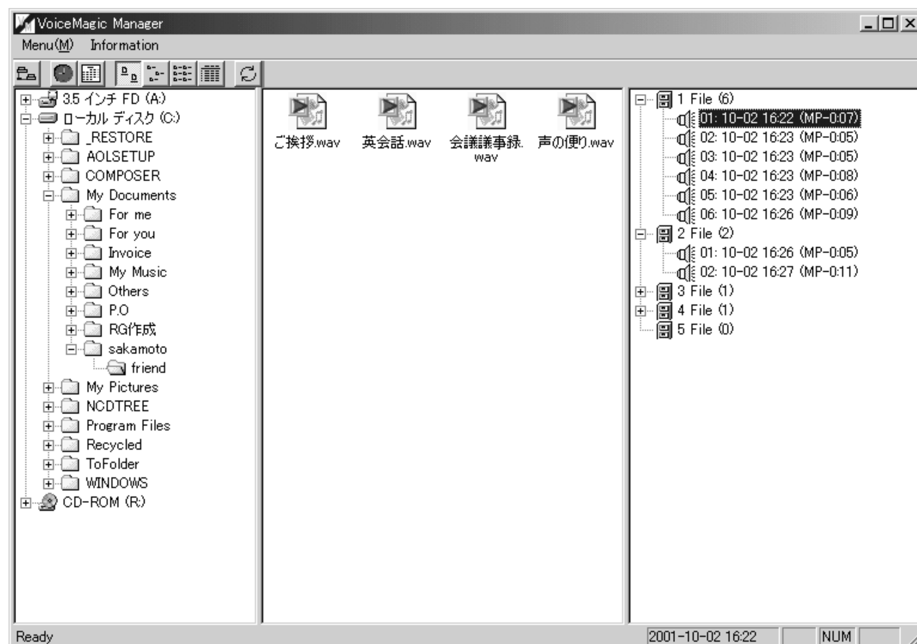


5．「MENU（M）」を左クリック。「Port」を指定し、ケーブルが接続されているパソコンの**シリアルポート番号**を選択します。



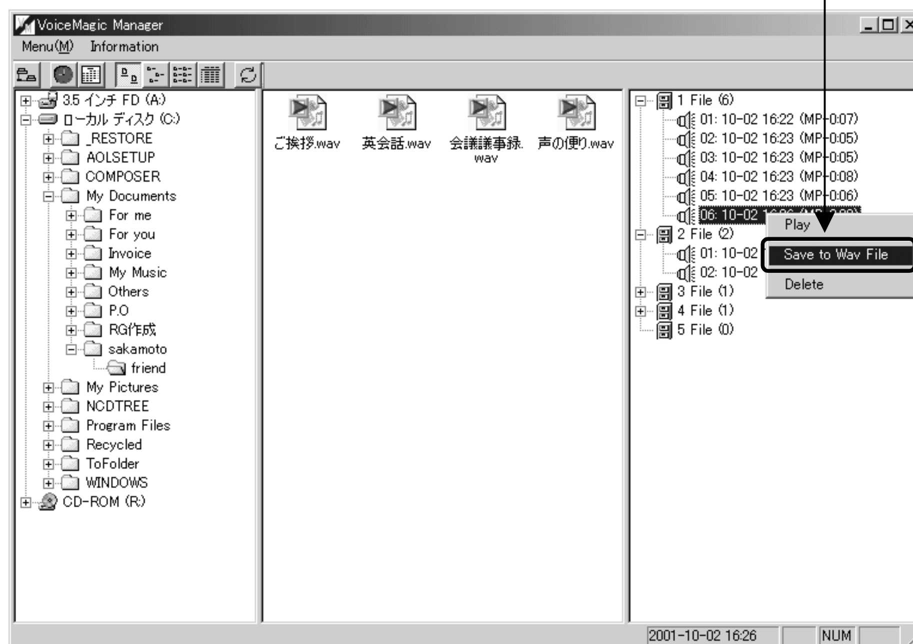
6．「MENU（M）」を左クリック。「Connect（C）」を左クリックします。
ピュアボイスの音声データが、パソコンに転送されます。

7．表示画面、右側の「File　1～5」がありますので、「**各File**」を順にクリックしてください。音声データが有る時には、各Fileの下に、音声データの詳細が表示されます。

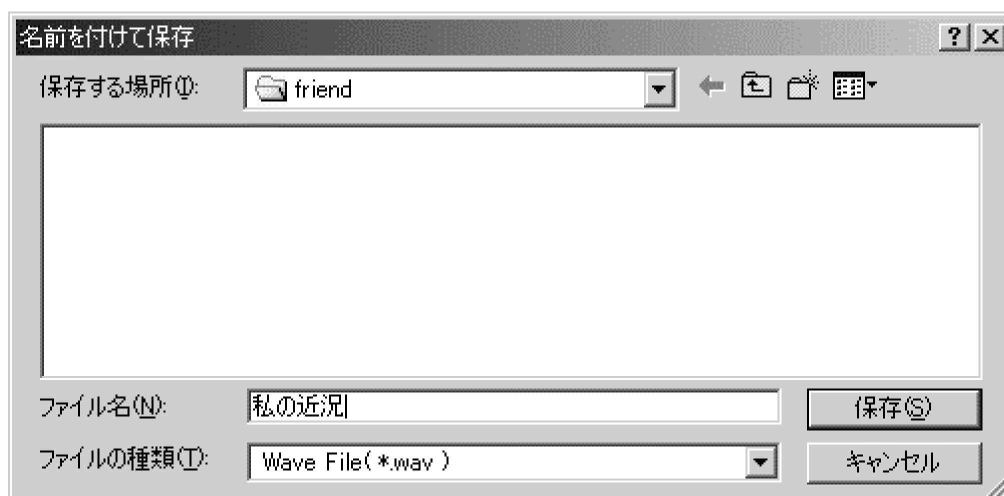


8．パソコンに読み込む**「メッセージ」**を右クリックし、「**Save to Wav File**」を左クリックします。

「Save to Wav File」



9．**「名前を付けて保存」**の画面が表示されます。「保存する場所」を選び、ファイル名（N）に**「メッセージ名」**を入力し、**「保存」**を左クリックします。



１０．画面の中央部分に、入力したメッセージ名のアイコンが表示されましたら、パソコンへの読み込みが完了です。



１１．**「読み込み」**を確認する。
例）読み込まれた**「アイコン」**を左クリックします。Windous Media Player等の画面が表示されます。自動的に再生中になり音声データ（メッセージ）の確認が出来ます。（再生はパソコンにインストールされているソフトにより異なります。）



4.5　ジェットボイスメール



「ジェットボイスメール」を使い、「ボイスメール」を発信するには、必ず、事前に、ピュアボイスよりパソコンにメッセージデータ読み込みを行っておいて下さい。（ボイスマジックマネージャーP29～31参照）

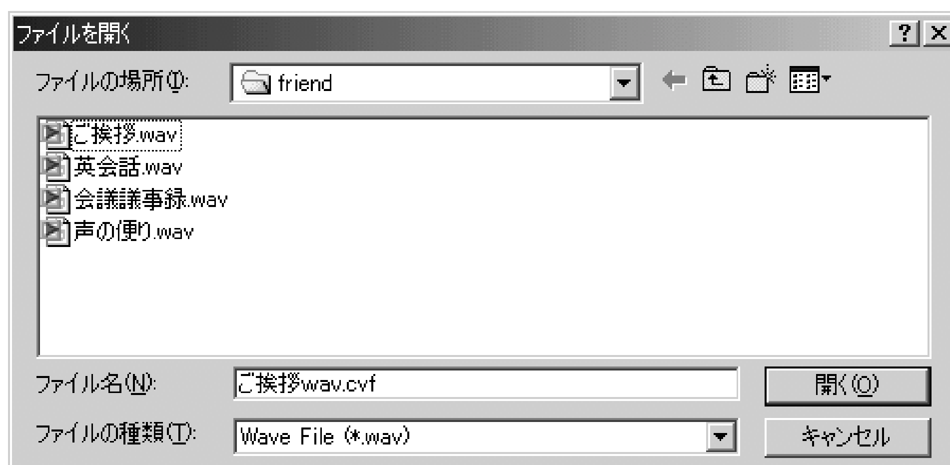
＊メールソフトはOutlook ExpressやNetscape Messenger等,Webブラウザに付属するものを使用します。

1.「**ジェットボイスメール**」のアイコンを左クリックします。

2. **Jet-VoiceMail**［**New**］の画面が表示されます。メニュープログラムの「**File**」を左クリック、次に「**Open**」を左クリックします。



3.「**ファイルを開く**」の画面が表示されます。**ファイルの場所**（I）及び**ファイルの種類**（T）を選択。読み込み済の**メッセージ**が表示されます。



4.「**発信するメッセージ**」を選択し、「**開く（O）**」を左クリックします。

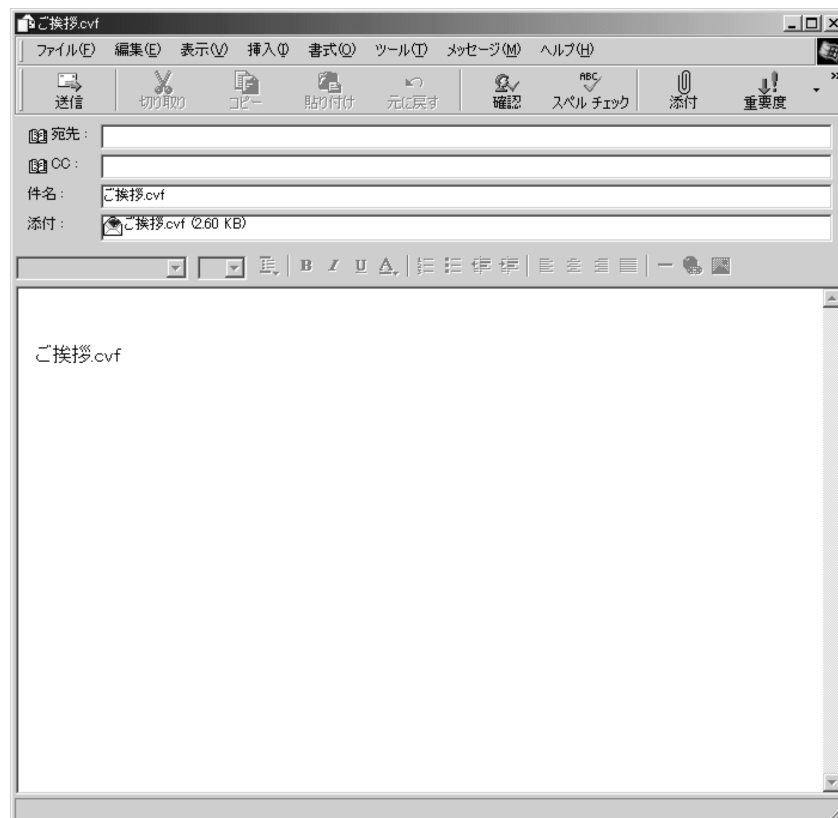
5．**Jet-VoiceMail[ご挨拶.cvf](例)**画面になります。
（選択したメッセージ名が表示されます。）



6．メニューの「**Send**」を選択し、「**Send Voice Mail**」を左クリックします。



7.メール作成画面が表示されます。宛先及び本文等を入力し、**「送信」**を左クリックして下さい。（使用しているメーラーにより異なります。）



8．「**Jet-VoiceMail**」画面が表示され、送信完了です。

5 トラブルシューティング

ピュアボイスのトラブル対処法について説明します。

症　　状	確　認　項　目	処　　置
電源が入らない。	電池は正しくセットされていますか？	電池を正しくセットする。
ＬＣＤの表示がうすい、又は、表示しない。	電池の寿命が来ていませんか（電池残量確認）？	新しい電池と交換する。
再生が出来ない。	LCDにHOLD表示が出ていませんか？ 録音データはありますか？ 電池の寿命が来ていませんか（電池残量確認）？	HOLDを解除する。 録音する。 新しい電池と交換する。
ボタン操作が出来ない。	LCDにHOLD表示が出てませんか？	HOLDを解除する。
スピーカーから音が出ない。	ボリュームが低く設定されていませんか？ イヤホンが接続されていませんか？	音量ボタンを調整する。 イヤホンを外す。
イヤホンから音が出ない。	ボリュームが低く設定されていませんか？ イヤホンプラグは正しく接続されていますか？	音量ボタンを調整する。 イヤホンプラグを正しく接続する。

販売元　：　日本メイコム株式会社
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢５１８　スミノ藤沢３F
TEL:0466(55)4850

製造元 ：　maycom Co., Ltd.

本製品についてのお問い合わせ、ご質問は下記に御願いいたします。

メイコム　サポートセンター
お問い合わせ時間
月～金／9:00～12:00、13:00～17:00（祝日を除く）
TEL.0466－55－4850
http://www.maycomj.com/

DIGITAL IC MEMORY RECORDER
VR-2000 ピュアボイス 取扱説明書
発行日　２００１年１０月
日本メイコム株式会社

Printed in KOREA